



PAS充電器取扱説明書

適応機種
PAS リチウムバッテリー用

はじめに

❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書にはPAS充電器の正しい取扱方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本書は、PASの取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。PASを譲られるときは、この説明書もお渡しください。

❑販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分で説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

⚠警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

ご 使 用 の 前 に

この充電器は、PAS リチウムイオンバッテリー専用充電器です。

適応機種については、販売店にお問い合わせください。

⚠警告

ご使用前に、車両本体付属の取扱説明書をよくお読みいただきご理解の上、ご使用ください。

充 電 器 取 扱 上 の 注 意

⚠警告

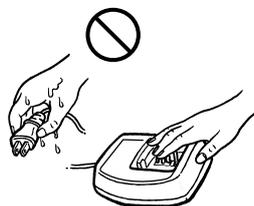
- PAS専用充電器は幼児やペットがいたずらするところには設置しないでください。

(予想外の行動により、危害を受けたり火災になる恐れがあります。)



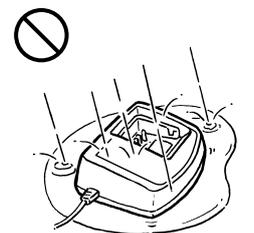
- PAS専用充電器の電源プラグを濡れた手で取り扱ったり、充電器の接点部分に触れたりしないでください。

(感電する恐れがあり、大変危険です。)



- PAS専用充電器を水没させたり雨中に放置しないでください。

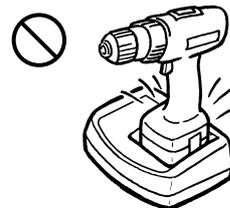
(内部が濡れたまま使用すると、火災の原因となり大変危険です。また、充電中にバッテリーを破損させることがあります。もし、水が入ったと思われる場合は電源プラグをコンセントから外し、必ず販売店で点検を受けてからご使用ください。)



⚠警告

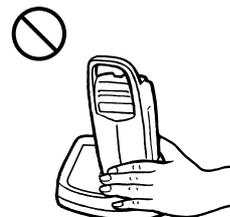
- PAS専用充電器は他の電気製品などに使用しないでください。

(PAS充電器は、PASのバッテリー充電用に開発された専用製品です。たとえ接点の形状が一致しても、他の電気製品などには絶対に使用しないでください。火災や破損の原因になります。)



- 充電中のPAS専用充電器に、長時間、皮膚の同じ場所で触れないでください。

(PAS専用充電器は充電中に発熱し、40～60℃になる場合があります。充電中のPAS専用充電器に長時間皮膚の同じ場所で触れていると、低温やけどの恐れがあります。)



- PAS専用充電器を分解したり、改造をしないでください。

(火災、感電の原因になります。)

警告

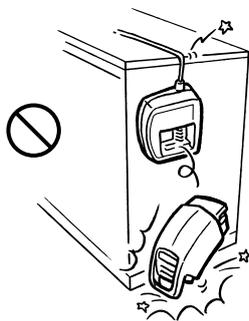
- PAS専用充電器の電源コードの取り扱いは、以下のことを守ってください。
 - 電源コードを束ねたり、丸めたりしたままで充電しない。
 - 電源コードを傷つけたり、加工するなどしない。
 - 電源コードを無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどしない。
 - 電源コードの上に重い物をのせたり、クギなどで固定したりしない。
 - 電源コードが損傷（断線や芯線の露出など）している状態で使用しない。

火災・感電の原因となり、大変危険です。異常があるときは使用せずに販売店にご相談ください。

- ガソリンなどの引火物の周辺や引火雰囲気の中で充電しない。
(火災の原因となります。)
- PAS専用充電器を台の上などに置いて使用しないでください。
(台の上などに置いて使用すると、落下によりケガをする恐れがあります。)
- PAS専用充電器を家庭用コンセント（AC100V）につないだままにしないでください。
(コンセント部分にほこりがたまり、火災になる恐れがあります。また、落雷などによる故障の恐れがあります。PAS専用充電器をご使用にならないときは、安全のためコンセントからプラグを抜いておいてください。)

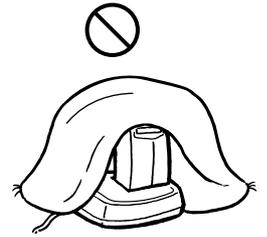
注意

- PAS専用充電器は平坦な場所にしっかり設置してください。
(台の上などは落下により破損したり、コードが引っ張られたりして故障の原因になります。)
- 自動車のAC電源などを使用しないでください。
(充電するときは必ず、家庭用コンセント(AC100V)をお使いください)



注意

- 充電中のPAS専用充電器にカバーをしたり、上に物をを置かないでください。
また、複数のPAS専用充電器を重ねたり密着させて使用しないでください。
(内部が発熱し、充電できなくなる可能性があります。)



- PAS専用充電器を踏まないでください。
(故障や破損の恐れがあります。)



- PAS専用充電器やバッテリーの接点にゴミや水が付着しないように注意してください。
(充電ができなくなったり破損する恐れがあります。接点はいつもきれいにしておいてください。)



- 接点に金属をつけないでください。
(故障の恐れがあります。)



- PAS専用充電器は落としたり衝撃を与えないでください。
(充電ができなくなったり破損する恐れがあります。)



充電する場所

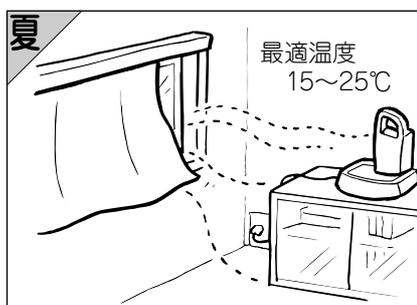
下記の諸条件を満たす場所を選んで充電しましょう。

- 平坦で安定がよいところ。
- 雨や水にぬれないところ。
- 風通しがよく、湿気のないところ。
- 直射日光の当たらないところ。
- 幼児やペットなどがいたずらをしないところ。
- 充電中の室温が約0～30℃の範囲内の場所。

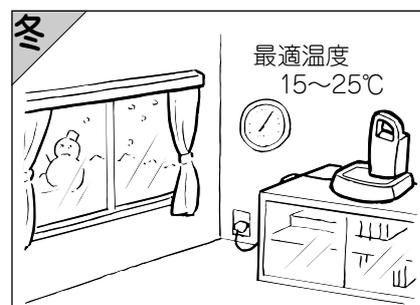
ただし、夏場の暑いときや冬場の寒いときは充電が開始されても、充電中止になりがちです。できる限り、最適温度の約15～25℃の室温で充電しましょう。

充電おすすめ場所の参考例

充電に最適な温度は約15～25℃です。室温が約0～30℃の範囲内なら充電可能ですが、走行直後のバッテリーは、バッテリー内部温度が規定の充電開始温度の範囲外にある場合があります。この場合、バッテリー内部温度が規定の充電開始温度になるまで、充電待機の状態（バッテリー残量表示が4灯同時にゆっくり点滅する状態）になります。



● 日陰ですずしく、風通しのよい場所



● 夜間でも0℃以下にならないあたたかな場所

要 点

室温が0～30℃の範囲内であっても、走行直後や夏場に日光が当たる場所にバッテリーを放置していた場合は、バッテリー内部の温度が上昇していて規定の充電開始温度の範囲外にあるために充電できないことがあります。バッテリー内部の温度が充電開始できる温度に下がるまでには、室温が30℃のときT、S、Mバッテリーは約3時間、Lバッテリーは約5時間かかる場合があります。

充電に適さない場所、充電方法

夏



● 直射日光が当たる場所での充電



● 走行直後の充電

一旦正常に充電を開始しても、充電途中でバッテリーが規定の温度を越えた時はバッテリー保護のために自動的に充電を中止しますので、充電不足になる場合があります。この場合、メインスイッチの残量ランプは4灯点灯しないことがあります。しばらくバッテリーを冷ましたあと、できるだけすずしい場所でもう一度充電してください。

冬



● 冬の屋外、または物置などの寒い場所



● ストープやこたつなどの暖房器具の近くでの充電

充電前には適正温度範囲内であっても深夜の冷え込みなどにより途中で0℃以下になるとバッテリー保護のために自動的に充電を中止し、バッテリー残量表示ランプが4灯でゆっくり点滅して知らせます。このようなときはあたたかな場所でもう一度充電をしておいてください。

要 点

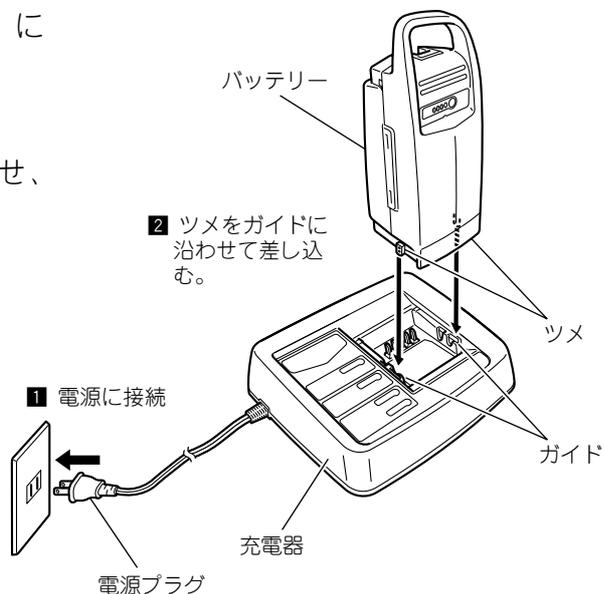
テレビ、ラジオなどのそばで充電をすると、雑音が入ったりテレビの画面がチラツいたりする場合があります。そのような場合は、電化製品から離して（他の部屋などで）充電をしてください。

充電のしかた

このPASのバッテリーは車両から取り外し、専用充電器を使用して充電してください。

充電器のつなぎかた

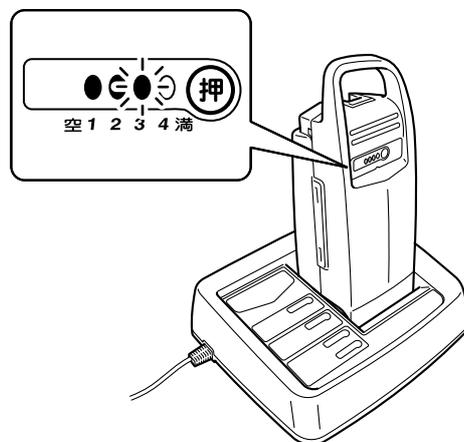
- 1 充電器の電源プラグを家庭用のコンセント（100V）に接続します。
- 2 バッテリーの2か所のツメを充電器のガイドに沿わせ、充電器に差し込みます。



- 3 P5～P6を参照して、バッテリーの残量表示ランプが充電状態になっていることを確認します。

要 点

充電器を電源に接続し、バッテリーを充電器に差し込むだけで、自動的に充電できます。



充電状態の見かた

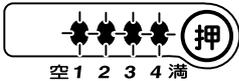
正しく充電されているとき

バッテリー残量ランプの表示	現在の状態	詳細説明
<p>現在の残量が点灯し、一つ上のランプが点滅している。</p> 	充電中です。	<ul style="list-style-type: none"> 充電中は、点灯している残量ランプが1つずつ増えていきます。 4灯ランプが点灯してから充電終了まで、しばらく時間を要します。 充電が終わったら、残量ランプが消灯します。 <p>→バッテリーを充電器から取り外し、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

要 点

- 一旦、正常に充電を開始しても、充電途中でバッテリーが規定の温度を超えたときはバッテリー保護のために自動的に充電を中止しますので、充電不足になる場合があります。このとき、メインスイッチの残量ランプは4灯点灯しないことがあります。しばらくバッテリーを冷ましたあと、できるだけすずしい場所でもう一度充電してください。
- バッテリー残量ランプの1灯が速く点滅しているときは、充電開始前の準備状態です。そのまま待つと通常充電を開始します。

充電待ち/ 充電中止になっているとき

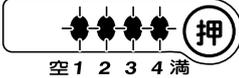
バッテリー残量ランプの表示	現在の状態	詳細説明
<p>4灯同時に点滅する。</p> 	<p>充電待機中です。 ※バッテリー内部温度が規定の充電開始温度にありません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 充電できる温度になると、自動的に充電が始まります。(この場合、バッテリー残量ランプが4灯同時に点滅していた時間分だけ充電時間が長くなります) <p>→そのままお待ちください。できる限り、最適温度の約15～25℃の室温で充電しましょう。</p>

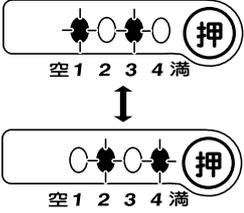
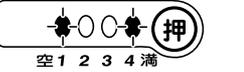
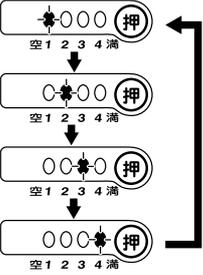
要 点

室温が0～30℃の範囲内であっても、走行直後や夏場に日光が当たる場所にバッテリーを放置していた場合は、バッテリー内部の温度が上昇していて規定の充電開始温度の範囲外にあるために充電できないことがあります。バッテリー内部の温度が充電開始できる温度に下がるまでには、室温が30℃のときT、S、Mバッテリーは約3時間、Lバッテリーは約5時間かかる場合があります。

もしもこんなときは

PAS専用充電器

症 状	チェック	対 応
充電できない。	電源プラグはしっかり接続されていますか？ また、バッテリーは確実に差し込んでありますか？	もう一度、接続をやりなおして充電してください。 → それでも作動しない場合は、充電器の故障が考えられます。 → 販売店にご相談ください。
	バッテリーの残量ランプは点灯していますか？	充電方法を確認して、もう一度充電してください。 → それでも作動しない場合は、充電器の故障が考えられます。 → 販売店にご相談ください。
	充電器とバッテリーの接続端子がよごれていませんか？	バッテリーを取り外して充電器のプラグをコンセントから抜き、充電器とバッテリーの接続端子を乾いた布や綿棒などで清掃後、もう一度、接続をやりなおしてください。 → 回復しない場合は販売店にご相談ください。
バッテリーの残量ランプが 4 灯同時に点滅する。 	故障ではありません。	充電待ちの状態です。そのままお待ちください。しばらくするとランプが 4 灯同時点滅から点灯に変わり、充電を開始します。
充電したが、メインスイッチの残量ランプが 4 灯点灯しない。	走行直後など、バッテリーの温度が高い状態で充電を開始していませんか？	場所を変えるなどして充電可能な温度（0～30℃）の場所で、もう一度充電してください。 → 回復しない場合は販売店にご相談ください。

症 状	チェック	対 応
<p>充電中に、バッテリーの残量ランプが交互に点滅する。</p> 	<p>接続端子の接触不良が考えられます。</p>	<p>一旦、充電器からバッテリーを取り外して、バッテリーの残量ランプ横にある「押」ボタンを押し、バッテリーの残量を確認してください。 4灯点灯ではないことを確認し、再度バッテリーを充電器に差し込んでください。 → それでも交互に点滅をしている場合は、充電器の故障が考えられます。 → 販売店にご相談ください。</p>
<p>バッテリーの残量表示ランプ1灯(左端)と4灯(右端)が同時に点滅している。</p>  <p>バッテリーを充電器に接続したとき、バッテリーの残量表示ランプが1灯(左端) → 2灯(左から2番目) → 3灯(右から2番目) → 4灯(右端)と、順番に点滅している。</p> 		<p>バッテリーの保護機能が作動して、使用できない状態になっています。できるだけ早めに販売店でバッテリーを交換してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 温度異常 バッテリーの温度が異常に高くなった。 ● バッテリー電圧異常 バッテリー電圧が高過ぎる、または低過ぎる。 ● バッテリー劣化 バッテリーが著しく劣化している。
<p>充電器から異音や異臭、煙がでる。</p>		<p>一旦、電源プラグを抜き、ただちに使用を中止してください。 → 販売店にご相談ください。</p>
<p>充電器が熱くなる。</p>	<p>充電中は多少の熱を持ちます。 (約40～60℃になる場合がありますが、故障ではありません。)</p>	<p>手で触ることができないような高温の場合は異常が考えられますので、電源プラグを抜いて、ただちに使用を中止してください。 → 販売店にご相談ください</p>
<p>充電終了後、バッテリーの「押」ボタンを押しても残量ランプが全部点灯しない。</p>	<p>充電の途中で、電源プラグまたはバッテリーを抜きませんでしたか？</p>	<p>再度、充電してください。</p>

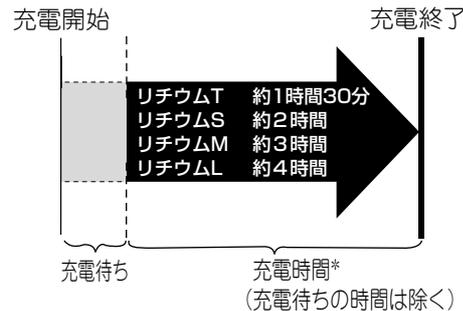
充電時間の目安

充電時間は、充電前の走行状態やバッテリー残量・外気温により異なりますが、残量ランプ点滅まで乗ると、リチウムT 約1時間30分、リチウムS 約2時間、リチウムM 約3時間、リチウムL 約4時間です。

警告

充電中異常に気づいたら、ただちに充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、バッテリーを充電器から取り外してください。

* 長期放置後の充電時は電池の状態により充電時間が延びますが、残量ランプが交互に点滅していなければ故障ではありません。



お問い合わせ先

■車体本体へのご質問は下の看板のPASショップまたは下記へお問い合わせください。



ヤマハ発動機株式会社

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

お客様相談室 ☎0120-090-819

オープン時間:月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く)9:00～12:00 13:00～17:00

携帯電話からはフリーダイヤルをご利用できません。0538-32-1166をご利用ください。



ヤマハ発動機株式会社

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア **0570-050814**
オープン時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)
9:00～12:00 13:00～17:30

○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。

○IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187